

～ 日本倶楽部年表 ～



近衛篤磨君



岡部長職君



長岡護美君



澁澤榮一君



明治31年当時の仮会館

明治30年 11月28日 公爵近衛篤磨君、子爵岡部長職君、鳩山和夫君主唱のもとに設立趣旨を決定
 明治31年 6月6日 貴族院議長官舎において発起人総会を開き規則の制定、委員の選任を行い
 日本倶楽部を設立

初代会長 岡部長職君 初代副会長 長岡護美君 澁澤榮一君

7月1日 麹町区有楽町3丁目現東宝劇場附近に仮会館として開館

明治33年 5月31日 麹町区有楽町1丁目の清棲伯爵邸を借入れ移転、開館

明治35年 10月1日 清棲伯爵邸が手狭のために会館を新築、開館（清棲家所有地300余地坪を借入れ）

大正10年 7月1日 麹町区有楽町1丁目1番地（当時）所在三菱合資会社所有地264余地坪を借
 入れ会館を新築、落成、7月1日開館

12月24日 社団法人の設立許可

大正12年 9月1日 関東大震災が起り日比谷附近より出火し警視庁、帝劇等に延焼し倶楽部もまた危険に瀕したが、従業員の
 敢闘により辛うじて類焼を免れ永田秀次郎東京市長より表彰され、また三菱合資会社よりも感謝を受けた



大正11年当時の会館

大正14年 5月13日 第2代会長 徳川家達君

昭和15年 10月7日 第3代会長 阪谷芳郎君

昭和17年 5月26日 第4代会長 原嘉道君

昭和19年 9月14日 第5代会長 水野錬太郎君

昭和20年 8月15日 終戦



徳川家達君



阪谷芳郎君



原嘉道君



水野錬太郎君



幣原喜重郎君



岩田宙造君

連合軍進駐に際して米軍MPより倶楽部会館の接收命令があったが会員諸氏の尽力により接收を免れた

10月11日 戦後第1回講演会開催「講師：仁科芳雄氏 演題：原子爆弾について」

昭和21年 6月21日 第6代会長 幣原喜重郎君

昭和25年 10月7日 法人会員制を設定認可（第1号は読売新聞）

昭和27年 4月9日 第7代会長 岩田宙造君

昭和29年 5月25日 見学会復活

昭和38年 7月18日 三菱地所より丸の内再開発のため当倶楽部、帝劇および三菱仲3号館の共同改築構想について協力要請が
 あり、日本倶楽部もこれに協力することに決定



仁科芳雄氏



仁科芳雄氏研究室

昭和41年 4月26日 第8代会長 小原直君

9月21日 三菱地所より国際ビル8階に991.49坪の引渡を受け、国際ビルの竣工に伴い同8階の新会館に移転開館

11月24日 第9代会長 堀切善次郎君

昭和50年 3月6～8日 第1回会員書画展（現在の会員作品展）

昭和53年 7月24日 第10代会長 小林俊三君

10月13日 日本倶楽部午餐会の定期開催を開始

昭和57年 7月14日 第11代会長 飯沼一省君

昭和58年 6月2日 第12代会長 土屋正三君

昭和62年 6月5日 第13代会長 井本臺吉君

平成7年 6月7日 第14代会長 鈴木俊一君

平成10年 6月29日 創立100周年記念祝賀会

平成13年 3月21日 日本倶楽部初の女性会員（佐藤欣子君）

平成15年 6月4日 第15代会長 神谷尚男君

平成17年 6月3日 第16代会長 奥野誠亮君

平成20年 1月15日 日本倶楽部ホームページ運用開始

平成21年 5月3日 第17代会長 三好達君

平成25年 4月1日 一般社団法人化

5月27日 第18代会長 石原信雄君

平成26年 7月22日 日本倶楽部会報第1号発行

平成27年 6月10日 日本倶楽部ホームページリニューアルオープン

平成28年 10月14日 第1回出光美術館鑑賞会開催

平成29年 1月31日 第1回タブレット講習会開催 ※平成30年からはiPhone講習会を開催中

10月5日 秋季会員親睦会を初開催

10月6日 一般社団法人日本倶楽部の名称を商標登録

平成30年 6月8日 家族会員制度

7月3日 創立120周年記念祝賀会



H28.12.5 講演会「徳川恒孝氏」



国際ビル(昭和41年)



小原直君



堀切善次郎君



小林俊三君



創立100周年記念祝賀会
 (鈴木俊一君)



鈴木俊一君



神谷尚男君



奥野誠亮君



三好達君



石原信雄君



創立百二十年
 周年
 記念祝賀会
 の様子